

数 学 科 (数学 I) 学 習 指 導 案					
学 級	普通科 1 年 2・3組	教 室	2 4 5 教室	指 導 者	福山 幸司
単 元	第 1 章 数と式		教科書	新編 数学 I (数研出版)	
指 導 目 標	1 絶対値を含む方程式・不等式において、場合分けによる絶対値のはずしかたを理解させる。 2 不等式の意味について理解を深めさせる。 3 場合分けの解答のかき方の習熟を図る。		指 導 計 画	第 3 節 1 次不等式 6 不等式の性質・・・・・・・・・・ 1 時間 7 1 次不等式・・・・・・・・・・ 1 時間 8 絶対値を含む方程式・不等式・2 時間 (本時はその 2 時間目)	
本 時 の 指 導 過 程	主 題	絶対値を含む方程式			
	目 標	1 絶対値のはずし方を理解させ、場合分けの解答のかき方の習熟を図る。 2 不等式の意味を考えさせ、思考を深めさせる。			
	課 題	1 公式を用いて、絶対値を含む方程式・不等式を解いてくる。			
	学 習 活 動		時 間	指 導 上 の 留 意 点	資 料、評 価 規 準 等
	導 入	1 前時の復習をする。 2 本時の目標を確認する。	5	・絶対値を含む方程式の公式を確認させる。	・プリント 【評価基準】 ・絶対値を含む方程式の公式を理解しているか。 <知識・理解>
	展 示	1 絶対値を含む方程式を、場合分けを用いて解く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 次の方程式を解け。 (1) $x = 2$ (2) $x - 1 = 2$ (3) $x + 3 = 2x$ </div> 2 練習問題を解く。	2 0	・絶対値のはずし方を確認させる。 ・場合分けの解答のかき方と意味を理解させる。	・プリント 【評価基準】 ・場合分けの解答のかき方を理解しているか。 <数学的な技能>
	開 演	3 発展問題を解く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 次の方程式を解け。 $2x + x - 1 = 2$ </div>	1 0 1 0	・机間指導を行い、場合分けの解答のかき方の習熟を図るとともに、相互に確認させる。 ・文字の値の範囲と絶対値のはずし方を理解させる。	・演習プリント 【評価方法】 ・演習プリントの提出。 ・場合分けの解答のかき方が定着しているか。 <数学的な見方や考え方>
整 理	1 本時のまとめをする。 2 次時の課題を確認する。	5	・場合分けによる解法を定着させる。		
備 考	生徒数 2 6 名				